

はるかぜ ネットワーク

5月号

Vol.317

2022年4月28日発行



春日クリニック

開院30周年

春を彩る作品／新入職員紹介	4
脳トレで老化予防／看多機活動日記	5
健康サポート隊 103／お薬の話	6～7
第272回 春風狂句	8
熱中症対策／憂うつをふっとばそう	9
サ高住 杏心の丘だより	10
お祝い／はるかぜキッチンシェフ	11
心を磨く 美化委員	12

2008年撮影



旧クリニック
跡地

新クリニック



◆ お知らせ・ニュース ◆

※ 受診の際は、マスクを着用・手指消毒を励行し、検温と問診に引き続きご協力をお願い致します。

- ・4月29日（金）～ ゴールデンウィークはカレンダー通りの休診となります。お休み前後は外来が混み合うことが予想されますので、計画的な受診をお勧めいたします。
- ・5月 1日（日） 春日クリニックが開院30周年を迎えます。
- ・5月18日（水） 14：00～第96回おりひめの会が開催されます。（ハイブリッド開催）

（写真掲載につきましては、ご本人・ご家族のご了承を得ています）



春日クリニック30周年に寄せて

綾小路きみまろさんではありませんが、“あれから30年”、1992年5月1日に春日クリニックを開業して以来、今年で30周年を迎えます。これまでを振り返ってみますと、我が事ながら2人でよく頑張ってきたなと思います。

ほぼ自己資金ゼロでの開業は家族も含め、大きな不安でしたが、自分たちで決めたやりたい医療ができるなら必ず何とかなる、何とかするという強い思いと若さがありました。麻酔科医として終末期の癌患者さんを診てきた経験から、その人が最期まで望む形で生を全うできるようにしっかりと支えていきたいという思いは“ずっと診つづける”というかかりつけ医としての形になって現在も進行中です。

熊本大学の先生方と出した「高齢社会～どう変わるどう生きる」という本の中で、私自身「終末期や高齢者の医療ということを制度的な面ではなく、生き方として見直していく必要がある。現実的に今の日本の経済的状況から考えて、制度に期待していくことは不可能であろう。意識を変え、生活パターンを変えて、自分たちの生き方は自分で決めるといった気概、本当の意味での国民の自立がない限り、どんな制度を提案されても満足するものには至らないだろう」と書いています。2003年のことです。20年経った今、まさにその時以上に現実になっています。熊本地震やコロナ禍が加わり、超高齢少子社会の問題がピークとなる2040年に向けてさらに厳しい将来が予想されます。

これまでの私たち春日クリニックグループの30年間の取り組みはこれからの20年のためにあったと言っても過言ではありません。1人ひとりの力は弱い、だからこそ、医療・介護に携わる私たちと患者さんやその家族、そして地域の人達と一緒にあって、安心して住み続けられる地域を作っていきます。



30年の節目に当たり、“やりたい医療をやれる形に、望まれる医療を望む形で”というスローガン、“豊かな心で夢を生くみ、案ずる心で医療を創る”という使命感のもと、全職員で新たなスタートを切ります。

今後とも何卒よろしくお願いいたします。

理事長 清田 武俊





【患者さんからいただいたメッセージ】

理事長先生とは白川小学校で教師と生徒の関係で何年か過ごしました。開業されたときにお会いして驚きました。

30 年を振り返りますと、県下どころではなく、日本中で医学の道を広げていらして、私共の子供もお世話になっておりました。現在では「はるかぜ」のお世話になっております。先生方の心のしみる接し方に「はるかぜ」も心やさしい方達ばかりで頭が下がります。私共も年を重ねておりますが、先生方に感謝して過ごす毎日です。

（井芹貞俊さん、久恵さんご夫妻）



30 周年、おめでとうございます。母のお供で春日クリニックに参りました。母も楽しそうに毎回通院していたのを思い出します。患者さんも知り合いの人が多く、ファミリー的な病院で、先生やスタッフの方のやさしい対応に「かかりつけ医」に決めて、今日に至っております。20 年余り前のことです。屋久島旅行中に体調を崩し、帰宅後春日クリニックで受診。先生のご紹介で医療センターへ入院、大手術をしました。入院中に真由美先生にお見舞いただき、元気をいただいたことが思い出に残っています。

（後藤誠子さん）

平成 10 年秋、余命三ヶ月と病院をだされた亡妻に近隣の病院が「春日クリニック」を教えてくれ、懇切な訪問診療を受け感激し、私自身が受診し今日に至っています。旧クリニックの建物と雰囲気にしみじみ、素朴な安堵感を覚え通院した思い出が懐かしいです。現クリニックには早朝受付記入に行き、毎回理事長先生に早々玄関を開けてもらった冬の思い出があります。1 番思い出に残っているのは、地震後の仮住まい中「点滴する」と診断され、自覚してなかった体調不良が快復し元気になったことです。春風狂句に取り上げられているのも嬉しいです。

（脇田五典さん）



ご開院 30 周年、おめでとうございます。私はその年春からずっと更年期障害でめまいが酷く、毎朝開院前から通院の毎日でした。30 年間何かある都度、早期の診察診断でクリニックの先生方に何度も命を助けて戴きまして、本当に感謝しています。これからだんだんと歳をとり益々不安な事態が起り得ることだと心配は絶えません。頼りにしていますので、どうぞ最後まで支えてくださいますようよろしくお願い申し上げます。

（富田敬子さん）



※ たくさんのメッセージをありがとうございました。



春を彩る作品ができました

デイサービスセンターはるかぜ



デイサービスセンターはるかぜの今月の作品は「春の壁画」。利用者の皆さんと桜の花をたくさん折り、彩り豊かな花を壁画に吊るし満開の桜の花を表現しました。

コロナ禍で花見をする事が出来ない中、春を感じられる作品ができました。出来上がりを見てみなさん『綺麗ね〜』と笑顔で喜ばれています。今後も利用者さんが喜んで頂ける作品作りに取り組んでいきます。



新しい仲間をご紹介します

はるかぜ通所リハビリテーション

4月1日、リハビリ事業部に理学療法士が2名入職しました。通所での個別リハビリやご自宅を訪問してのリハビリを行います。新年度、リハビリ事業部全体に新たな風を吹かせてくれることを期待しています。



今まで、外来や入院、訪問リハビリなどを経験してきました。皆さんが笑顔で元気になれるように頑張りますので、よろしくお願いします。
「眼鏡をかけた男の人」で覚えて下さい。 理学療法士 宮崎 聡

利用者の皆さまが毎日を元気で過ごせるよう、一緒に頑張っていきたいと思います。私も色々と学んでいきまだまだ成長していきたいと思っています。いつでもお声掛けください。 理学療法士 池田 ひとみ



工事が始まっています

熊本駅新幹線口と春日クリニックの間にあった駐車場跡地にビルの建設（熊本春日北ビル）が始まりました。現在基礎工事が行われており、数か月間は診療時間中に大きな音や振動がある場合があります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

脳トレで老化予防！

問題) 植物に関するなぞなぞです。

- 脳トレのこたえはページの下に



～認知症介護ポイント（権利を守るサービス）～

○ 日常生活自立支援事業

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常生活的金銭管理サービス（公益社団法人 認知症の人と家族の会
ぼーれぼーれより1部抜粋）
- ・書類等預かりサービス

市町村、社会福祉協議会、ケアマネジャーにご相談ください。

※ 介護保険サービスの利用や申請などもお気軽にご相談下さい。(はるかぜ居宅 山田)



看護小規模多機能型居宅介護はるかぜ 活動日記

今年も桜をみられてよかった



3月下旬、日中はすっかり暖くなり、あちらこちらで桜の花が見ごろになりました。看護小規模多機能型居宅介護はるかげでは、利用者さんと一緒に短いドライブがてら万日山やかぼちゃ公園へお花見に行きました。

ドライブの時間帯や天候によってはひんやりする日もありました。「まだ寒かね～」と言いながらも、カメラを向けると満面の笑みと、元気いっぱいのポーズ。みなさん、春の空気をしっかり感じておられたようでした。



また、スタッフが手入れをしているベランダのプランターにも、春らしいきれいな花が咲きました。利用者さんにも一緒に水やりを手伝っていただいています。春といえば、お弁当を持ってお花見のイベントをしたり、園芸大会をしたり、賑やかな思い出がよみがえります。以前のようにとはいきませんが、少しずつさまざまな活動を再開していければと思っています。



健康サポート隊！

その103

尿トラブルについて(男性編) ～今日から始める予防と対策～

外来診療部



中高年以降になると、排尿トラブルが生じやすくなります。その中でもよくみられる症状は「尿漏れ」です。男性は女性よりも尿道が長いため、女性に比べて尿漏れしにくいと考えられていますが、年齢を重ねるごとに男性も尿漏れに悩む人が増えていきます。そこで今回は、男性にみられる尿トラブルに焦点を当ててお伝えします。

さまざまな尿トラブル

最近、「おしっこ直後に尿漏れする」「尿意を我慢しきれずに尿漏れする」「くしゃみや重いものを持った時に尿漏れする」などの心当たりはありませんか。男性の尿トラブルには以下のようなものがあります。



排尿後尿滴下



加齢に伴い尿道括約筋の筋力の低下や神経の働きの低下によって起こる。

溢流性尿失禁

糖尿病や腰椎脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア等により、自分の意思とは関係なく、ちょっとした腹圧が掛かった際に起こる。



腹圧性尿失禁

肥満による腹圧により膀胱が圧迫され、くしゃみや重い荷物を持ち上げたとき等に起こる。



前立腺肥大

前立腺が肥大化することで、膀胱や尿道を物理的に圧迫して、尿漏れや頻尿、尿閉などを引き起こす。



今日から始める排尿改善対策

男性の尿トラブルへの対策で、すぐ取り組めるものを4つご紹介します。

- 1) 食生活や運動習慣などの生活習慣を改善して肥満を予防する。
- 2) 利尿作用のあるカフェイン（緑茶やコーヒー）やお酒を控えめにする。
- 3) 骨盤底筋トレーニングをして排尿コントロールを強化する。

男性で骨盤底筋体操を行うことに抵抗がある人も多いかもしれませんが、「ながら」で行えば周囲の人に気付かれることはありません。

『ながら肛門締め』のやり方

- ①鼻から息を大きく吸い、ゆっくりと吐いてリラックスする。
 - ②肛門を約10秒間、力を入れてギュッと締めて、3秒ほど緩める。
- これを1日2～3セット気付いたときに行う。



ながら肛門締めはいつでも簡単！



気づいたときに
ベストタイミング!!

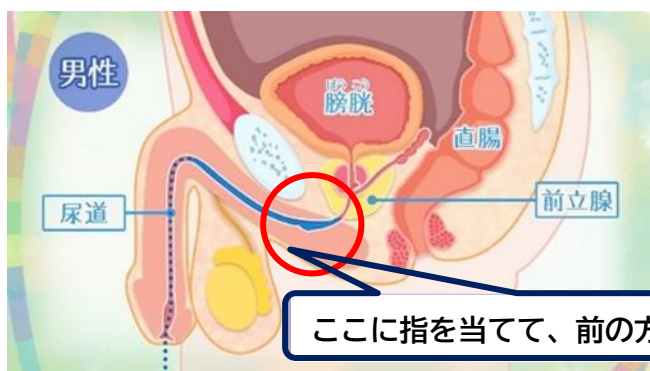


信号待ちのときに

デスクワークのときに

※ポイントは、くり返したくさん行うことです。
男性の排尿後尿滴下の改善も期待できます。

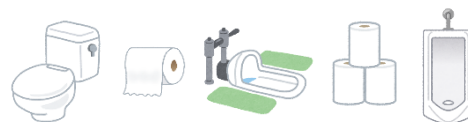
4) 排尿後にミルキングを行う。



睾丸の後ろから指で尿道を押し上げて残尿をしぼり出すことをミルキングと言います。

しぼり出した尿はトイレトペーパーなどで受け止めます。

外出先などでは個室に入っていましょう。

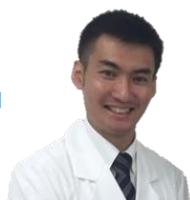


これらの対策である程度の症状を軽減することが可能です。しかし、前立腺肥大症や糖尿病などの病気では、薬物療法や手術などを行うことで尿漏れが改善することもあります。

尿漏れに悩んだ場合には、自己判断せずに、まず、かかりつけ医を受診して適切な検査や治療を受けるようにしましょう。



外来看護師 松本



甲斐先生のおくすりのほなし。



OAB・排尿障害の薬剤（男性編）

1 α 1 阻害薬

前立腺や膀胱の筋肉の収縮を抑えることで尿を出やすくする薬です。この系統の古い薬は血管にある α 受容体にも作用して血管を広げてしまうため、めまいやたちくらみといった副作用が比較の出やすかったのですが、最近多く使用される薬は血管には作用しにくく、副作用は軽減されています。

ただし個人差があるため、めまいや立ちくらみには変わらず注意が必要です。



シロドシン錠 4mg
1日2回



ナフトピジル OD 錠
25mg、50mg 1日1回

2 PDE5 阻害薬

前立腺や膀胱の筋肉および血管の細胞に存在するホスホジエステラーゼ（PDE）と呼ばれる酵素を阻害する薬です。これによって筋肉が弛緩し、尿を出しやすくなったり、膀胱に尿を貯めやすくなったりすることで症状を改善します。

ニトロペンやニコランジルといった硝酸が含まれている薬を飲んでいる場合は、急激に血圧が下がるおそれがあり大変危険なため一緒に服用はできません。



タダラフィル錠 5mgZA
1日1回

3 5α 還元酵素阻害薬

男性ホルモンの1種であるテストステロンは前立腺の細胞内に取り込まれると 5α 還元酵素によってより活性の強いジヒドロテストステロンに変換され、前立腺を大きくしてしまいます。この 5α 還元酵素を阻害することで男性ホルモンののはたらきを抑え、前立腺そのものを小さくし症状を改善します。①、②の薬に比べて効果が出るまで時間がかかるため継続した服用が重要です。また、女性（特に初期の妊婦さん）や子どもがお薬に触れないよう注意してください。



デュタステリド錠
0.5mgAV
1日1回



※お薬について分からないことは、気軽にお尋ねください。

第272回 春風狂句

6月号の笠は

「訳あって」「早かこつ」です。

お一人三句以内で5月13日（金）までに
受付にお出してください。お待ちしております。



選者 国府 良貝

★ 輝いとる 朝から走ってきた夫 吉岡 広子

（評釈）よか奥さんね。朝早う起きてジヨギングばしよる
ダンナさんば あたたこう 見守つとらす。夫婦円満が
一番輝いとるよ。

★ 輝いとる 新入社員に もどろごた

（評釈）希望と意欲に 満ちあふれ キラキラ 輝いていた目。
いくつになっても 真剣な まなざしば 忘れんごつしよ。

★ 輝いとる 希望に燃えて 入社式 脇田 五典

（評釈）あこがれていた会社 やりたかった仕事に 就けて
よかった。挫折すつときが あつても そんな気持ちば
忘れなすなよ。

★ 輝いとる 一人きりで ボランティア 矢邊 義興

（評釈）毎朝 欠かさず 通りの タバコの 吸いながら拾いが
つづいとる。「道のきれいかと 気持ちの よかじゃ
なかですか」と 素敵な笑顔、 かつこいい。

★ 輝いとる 新一年生の よか笑顔 富田 敬子

（評釈）そんな時代もあったよね とつい こちらも にこつと
してしまう。気持ちのよか あいさつば 交わして
さわやかな 一日が スタート。

たくさんさんの投稿をありがとうございます。

評釈は勝手なイメージで書かせていただいておりますので、お氣に召さない場合があるかもしれません。
お許しください。初めての狂句参加もお待ちしております。

★ いい気候 お縁でうたた寝 我が亭主 島 藤子

（評釈）おとうさん 長年 本当に「ごくろうさん。バリバリの
ちよつとこわい 仕事人が コックリしている様子を 見れる
私は しあわせ。これから 少しは ゆっくりして下さい。

★ いい気候 マスクで歩く 桜道 中川 真由美

（評釈）つい 解放感で 気が緩んでしまいがちだが もう一時
みんなで 用心しよ。昔のごつ 飲んで さわいでは
できんばつてん 桜は やっぱ きれいか。

★ いい気候 万日山に 花霞 今志 タエ子

（評釈）なんか 春らしい よか句なあ。情景の 目に浮かぶ。
花岡山に 万日山 春日は ほんなごつ よか所よ。

★ いい気候 家にいるのは ナンセンス 森 益代

（評釈）コロナがつづいて 閉じ込めりがち。窓は開けて
さわやかな 春風に 吹かれたら 外に 出てみようごつなつた。
家にばつか おつとは もつたいなか 気持ちんよかよ。

★ いい気候 心も体もはずんどる 杉野 裕志

（評釈）年とつと 体は はずまんばつてん 気持ちちは ウキウキ。
思い切つて 外ば 歩いてみたら 何か 体の 軽うなつたこたる
生きてる実感 春は よかよ。



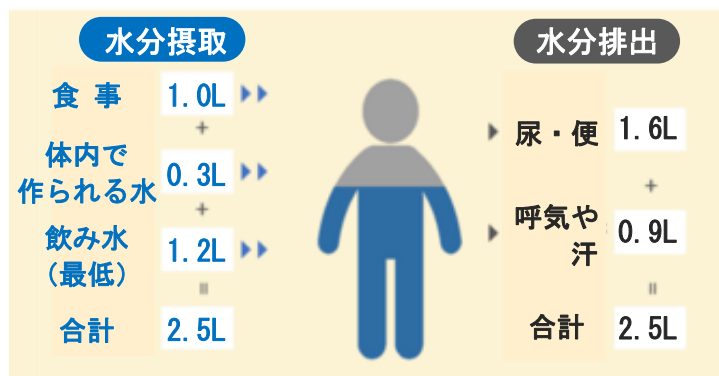
熱中症対策は春からスタート こまめな水分補給を

はるかぜ訪問看護ステーション

ここ数年、春先から急激に気温上昇する傾向にあり、ゴールデンウィーク前後から最高気温が 25℃を超える事も珍しくありません。コロナ禍で外出の機会も減り、マスクが手放せない毎日が続いています。暑さに体が慣れていない今の季節は、熱中症や脱水を起こしやすいため、こまめな水分補給や暑さに負けない体力作りが大切です。



1日の水分摂取と排泄量



成人では 1 日に約 2L 以上の水分が体から排泄される為、1 日最低でも 1.5~2L 程度の水分補給が必要です。

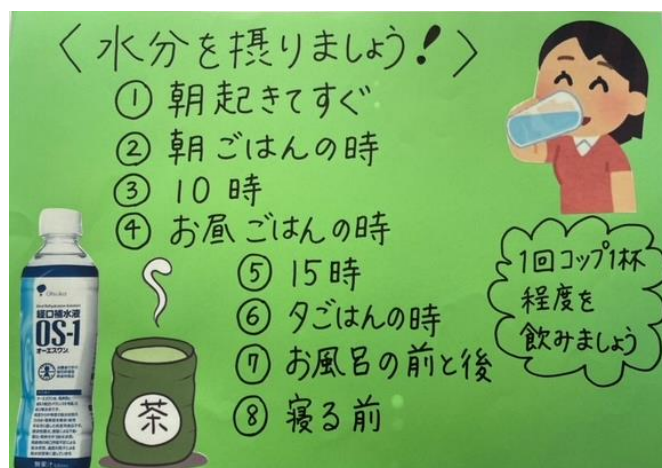
※ その方の病気によっても水分摂取量が一般の方と異なります。心配な方は、外来受診時や訪問時にご相談下さい。

← 出典：環境省 熱中症環境保健マニュアル

※ 熱中症予防には水分補給！喉の渇きを感じる前から「こまめに少しずつ」がポイントです。

目安は 1 時間おきにコップ 1 杯(200 ml)程度。運動をする時は、できれば 10~20 分置きに水分を摂りましょう。特にマスクをしていると喉の渇きを感じにくい為、自分の感覚をあてにせず、決まったタイミングで摂りましょう。右の表のように 1 日最低でも 8 回の水分補給を心がけましょう。

暑い夏はもうすぐそこです。こまめな水分補給を習慣づけ、暑さに負けない体作りで、今年もマスク下での猛暑に備えましょう。



5月の憂うつをふっとばそう

はるかぜ介護福祉ステーション

新年度がスタートして 1 カ月。緊張や疲れがたまり、憂鬱な気分になりやすい時期です。何だか気分がすぐれないという日でも、明るく素敵な笑顔のご利用者にお会いすると元気がもらえます。今回は、そんなハツラツとしたご利用者さんにインタビューし、元気の秘訣をうかがいました。



津田 サナエ さん

若い頃から好奇心旺盛な性格でした。洋裁を 2 年習って自分の洋服は大抵縫っていました。編み物やお茶、絵も習いました。いつも何かしたいと言う気持ちが強く、興味があればすぐに動きます。

40 歳を過ぎたころにテレビで松下幸之助氏とシャープの早川氏の成功談を見て、成功した人の会社の株に興味を湧き、新聞で株の日足を 10 銘柄ノートに記録を取るようになりました。今でも株の動向をみると、ワクワクします。ワクワクすると落ち込む暇がありませんよ！好きなことや趣味を持つことが元気の秘訣です。



第13回 運営懇談会

3月18日に杏心の丘の2階地域交流ラウンジで、第13回運営懇談会が開催されました。今回は入居者さん14名が参加されました。

まず浦上館長から入居状況等の報告があり、新型コロナウイルスの種類（オミクロン株やデルタ株）の説明や、新薬・国内ワクチンの今後の見通しについての情報提供などがありました。熊本県ではまん延防止等重点措置は3月21日までとなりましたが、まだ感染状況は高止まりが続いています。ワクチン接種で重症化予防は進んできましたが、依然基礎疾患を持つ方や高齢者の危険は大きく、杏心の丘では皆さんと話し合い、今までどおりの感染対策を継続することとしました。入居者さんからの質問もあり、参加された方々も真剣に話を聞かれました。

4月末で退職となるため今回で最後の運営懇談会となった浦上館長。4月から新館長となるリハビリ事業部の井手部長へバトンタッチの懇談会にもなりました。「浦上館長がいなくなるのは寂しい」「井手部長はよく知っているから安心」と新旧館長の交代に皆さんから大きな拍手をいただきました。



新館長 就任のご挨拶



リハビリ事業部長・杏心の丘館長
井手 浩信

浦上前館長の後任として、4月1日より着任致しました。杏心の丘は、2014年7月1日にオープンし、もうすぐ8年となります。「医療・介護が必要になっても、住み慣れた我が家で、地域で安心した暮らしを続けられる」、「ずっと診つづける」という法人理念のもと、入居者や地域の方々との交流を大事にしながら、館長という役目を果たしていきたいと思ひます。

リハビリの専門家という経験を活かしながら、新しいことにもいろいろチャレンジしてまいりますので、皆さまのご協力、ご理解をよろしくお願いいたします。

杏子の花の前で



前月号に杏子の花が咲きました、という記事を掲載したところ、「私たちも、実際にお花を見に行きました」と写真が届きました。

杏心の丘に入居されている大野さんと北原さん。「コロナ自粛のため外出を控えていましたが、久しぶりに外の空気を吸えました。とても気持ちよかったです。」と、素敵な笑顔の写真からは、春のあたたかさや楽しさが伝わってくるようです。

身近に季節を感じるものはありませんか？皆さんからの投稿写真もお待ちしています。





職員からの嬉しいサプライズ

4月某日。月に1回開催される幹部会議の終わり際、スタッフから、「少々お時間を」と一言。何が始まるかと思えば、合図とともに、はるかぜホールの前後のドアからスタッフがそろそろと入ってきました。明るいテンポの「ハッピーバースデー」の曲をかけながら、似顔絵イラストが乗ったケーキと紫を基調とした大きなフラワーアレンジメントと、紫色のちゃんちゃんこを手を持った職員たち。なんと、数え70を迎える理事長へのサプライズ古希祝だったのです。

突然の出来事に理事長もびっくり。あれよあれよと、羽織を着せられ、みんなで記念撮影。この日のためにこっそりいろいろな準備を進めてくれていたスタッフに理事長も涙を浮かばせていました。「最後の60代、またやる気がもりもり湧いてきました」とのコメントに再度大きな拍手。素晴らしいスタッフに囲まれてとても幸せそうな笑顔が素敵でした。



はるかぜキッチンシェフよりレシピが届きました！

復帰までしばらくお待ちください。

糖尿病療養指導士・管理栄養士 渡辺 真理子

【作り方】



新玉ねぎとツナのサラダ



- 1) 新玉ねぎは半分に切って縦に薄切りにする。(辛味が気になる場合は水にさらす) かいわれ大根は、根元を切り落としておく ツナは汁をきっておく。



- 2) ☆を混ぜ合わせておく。

- 3) ボウルに 1 の新玉ねぎ、かいわれ大根、ツナ、すりごま、かつお節を入れ混ぜる。さらに 2 を入れて混ぜ合わせ、器に盛り完成。(かつお節は少し残し、盛り付けの最後に上からかけるの也可。)

〔 1人当たり(3人で分けた場合): 熱量 50kcal 塩分 0.3g 〕

材料 (2~3人分)

- ・新玉ねぎ…大 1/2 個
- ・かいわれ大根…
1/2 パック
- ・ツナ缶(水煮)…1 缶
- ・かつお節…1g (適量)
- ・すりごま…小さじ 1
- ☆ごま油…小さじ 1/2
- ☆薄口醤油…小さじ 2/3
- ☆酢…小さじ 2/3

【新玉ねぎの栄養について】

春先に出回る新玉ねぎ。辛味が弱く、生食にも向いています。血液をサラサラにする効果があると言われ、動脈硬化の予防になると言われています。ねぎの香りの成分である硫化アリルはビタミン B1 の吸収を助け、代謝を促す作用があります。

栄養指導は保健師にバトンタッチして継続して実施しています。お気軽にお問い合わせください。





美化委員



企画・担当 経営管理部

意見を集めてみると、「こんな使い方があったのか」「うちの部署でも工夫してみよう」と新たな発見があったり、無駄遣いをしていないか、と改めて考える良い機会となりました。地球により長く健康でいてもらうために、小さなことでもコツコツと積み重ねることが、未来の私たちの心身の健康へもつながります。今後も継続して考え、ゴミの減量や節減に取り組んでいきたいと思います。



←廃棄物を利用して製作→



←空き箱や空き袋を再利用した物品収納



5月のテーマは『ブラインド清掃』 担当部署は リハビリ事業部 です。

医療法人社団 清心会

〒860-0047 熊本市西区春日3丁目25番1号

URL : <https://seisinkai.or.jp>

1階	春日クリニック (2階 薬局・診察室) TEL096(351)7151 / FAX096(351)7152 診療科目:内科・小児科・リハビリテーション科・麻酔科(清田 武俊) その他: 女性専用外来(水曜日午後 予約制)、各種健康診断、相談業務(更年期・禁煙・認知症・肥満・在宅ホスピス)健康増進事業(産業医・生活習慣病講話・出張指導)
	春日クリニック訪問リハビリテーション はるかぜ通所リハビリテーション TEL 096(351)3551 / FAX 096(351)3559
2階	はるかぜ訪問看護ステーション TEL 096(351)6228 / FAX 096(351)6151 はるかぜ居宅介護支援事業所 TEL 096(322)7221 / FAX 096(351)6151
3階	法人本部(経営管理部) TEL 096(351)6225 / FAX 096(351)7154



地域包括ケア 杏心の丘

〒860-0047 熊本市西区春日4丁目18番28号

1階	看護小規模多機能型居宅介護はるかぜ TEL 096(352)1155 / FAX 096(352)2255 はるかぜ介護福祉ステーション TEL 096(323)5520 / FAX 096(352)2255
2階	デイサービスセンターはるかぜ TEL 096(326)1515 / FAX 096(324)5678
2階 3階 4階	サービス付き高齢者向け住宅 杏心の丘 TEL 096(326)2000 / FAX 096(324)5678
5階	杏心の丘書番館